

栃木県立宇都宮南高等学校書道部の活動方針及び年間活動計画等（※部顧問作成）		
顧問名	◎武藤 薫、木村 友紀、松本 修一	
目標	○部活動の実施にあたっては、自主性を重んじ実施するため、生徒間の話し合いを重視する。 ○高校書道展での上位入賞、さらには全国総文大会への出場を目指す。 ○活動をととして、生徒が充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、礼儀作法、自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○部員全員の学業成績の向上を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の技術の向上と他校との生徒同士の交流を通して望ましい人間関係の構築を目的として、年間を通して他校の部展に積極的に見学に行く。 ○熱中症予防対策として、30分に1回の水分補給を徹底する。	
休養日	○原則として、毎週日曜日を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。 ○夏季・冬季休業中の学校閉庁日は、活動を行わない。	
活動時間	○1日の活動時間は、平日は2時間程度として19：00には完全下校とする。また、休業日は3時間程度とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。 ○ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月		年間を通して各高等学校部展見学及び各種展覧会見学
5月		
6月		
7月		
8月	○高校生国際美術展	
9月	○宇南祭作品展示 ○書の甲子園 ○下野の書展 高校選抜展	
10月		
11月	○下野書道展 ○雀宮文化祭	
12月	○高文連書道部会高校書道展 ○栃木県学校教育書写書道作品展	
1月	○書初展 ○南函書館作品展示	
2月		
3月		